

●月分 報告書（締切厳守:●/●）

※報告書の提出を怠った場合、規定の求職活動を行わない場合は、住居確保給付金の支給を中止することがあります。

(改・参考様式9)

港区生活・就労支援センター 宛

求職活動等状況報告書【休職、時短就業等】

●か月目
(●回目)

生活困窮者住居確保給付金の受給中にあたり、以下のとおり報告します。

求職活動について（必須回答） 該当する口に✓を入れてください。

(1) この1か月間の求職活動や就労状況について伺います。

求職活動を行った

- ↳
- 企業に応募した（パート・アルバイト等可）
 - 企業等の説明会・セミナーに参加した（合同説明会可）
 - ハローワークや転職エージェントでの職業相談を行った
 - 就職に資する自己研鑽活動を行った
 - 生活・就労支援センターの相談支援員と就職に関する相談をした
 - 休業中の就労先や事業（自営）を立て直すための活動を行った

新型コロナウイルス感染拡大の影響により引き続き休業中である

その他（ ）

(2) 生計維持のため、パート・アルバイト・副業等を行った。

ひと月の収入 ひと月の収入※ _____ 円

※収入基準額を超えても、常用就職でない場合は直ちに給付は中止されません。

生活上のお困りごとについて（任意）

・現在、生活上において困っていることがありましたら記入して下さい。

内容：

(例) 休業等により手持ち金がほとんどなく生活に困窮しているため、生活保護の申請を考えている。

・上記に記入した内容について、以下に✓を入れてご提出下さい。「相談員による面談等を希望する」に✓を入れた場合は、当センターからご連絡いたします。

相談員との面談等を希望する

↳ [電話での相談を希望する 面談での相談を希望する]

相談員との面談等を希望しない

上記報告に虚偽がないことを申告いたします。

提出日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

氏名： _____

住所： _____

電話番号： _____